

事業番号	05 07 14	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	介護職員処遇改善等臨時特例基金事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	介護支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 1 高齢者福祉の推進				E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H21 ~		

1 事業の概要

目指す姿	特別養護老人ホーム等の開設準備にかかる経費を支援することにより、当該施設が開設時から安定した、質の高いサービスを提供できるようにする。			
現状	特別養護老人ホーム等の開設にあたっては、施設建設後に当該施設が速やかに開設できるよう、国の交付金を積み立てた基金を活用して、施設開設前6か月間に必要な職員訓練期間中の雇上げ費用や備品購入に要する経費等を助成している。基金事業の実施期限がH25年度まで延長されたため、基金を有効活用して施設の開設を円滑に進める必要がある。			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 国の交付金を積み立てた基金を有効活用しながら実施することが効果的である 介護職員処遇改善等臨時特例交付金交付要綱		
事業内容	① 成果目標(H25)			
	○特別養護老人ホーム等 4施設(見込み) ○地域密着型特別養護老人ホーム等 44施設(見込み)			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	
			(当初) (決算) (当初)	
	1. 施設開設準備経費助成 特別対策事業	補助金	・特別養護老人ホーム等(4施設) ・地域密着型特別養護老人ホーム等(38施設)	576,417 469,003 106,200
	2. 事務費及び運用益積立	直接	・事務費(消耗品費、役務費、事務補助員賃金等) ・基金運用益(定期預金:年間平均運用額 4億円)	1,721 1,869 100
			合計	578,138 470,872 106,300

事業 コスト	区 分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	4,217,594	815,063	578,138	106,300
	補正予算	-330,805	198,252	-104,014	
	合計(A)	3,886,789	1,013,315	474,124	106,300
	国庫支出金		23,091		
	県 債				
	その他(繰入金)	3,886,789	990,064	474,124	106,300
	一般財源	0	160	0	0
	決算額(B)	3,853,243	1,011,234	470,872	
概算 人件費	職員数(人)	2.00	2.00	1.00	0.50
	概算人件費(C)	16,516	16,516	8,258	4,129
	概算事業費(B(A)+C)	3,869,759	1,027,750	479,130	110,429

成果目標の達成状況					
項目	H24末 (実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
特別養護老人ホーム 等広域型施設	9施設	4施設	4施設	達成	3施設
地域密着型特別養護老人 ホーム等小規模施設	23施設	44施設	38施設	未達成	

目標に対する成果の状況	○施設開設準備経費への助成については、地域密着型特別養護老人ホーム等小規模施設の補助対象施設数が、市町村の施設整備計画の変更により減少したが、平成26年4月までに開設予定施設については、対象となるすべての施設に助成し、円滑な開設を支援した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○施設開設準備経費への助成については、基金事業の実施期限が1年延長されたため、26年度においても、基金残額を有効に活用して対象施設に補助を行い円滑な施設開設を支援する。 ○不足分は、国に対し地域介護・福祉空間整備推進交付金の協議を行い対応する。		